

ロゴマークへ込める思い



Community Future Design Center

地域未来デザインセンターの頭文字C, F, D, Cを縦に並べ、全体として建物の設計図のイメージで、常に新しいものをつくっていく意志を表しています。走り書きのように見えるのは、human(人)、society(社会)、economy(経済)、nature(自然)で、本センターが目標とするwell-being(本質的に満足した状態)の資源を表しています。



福島大学
地域未来デザインセンター
Fukushima University
Community Future Design Center

ACCESS

- 電車** 「福島駅」よりJR東北本線(約10分)
「金谷川駅」下車 徒歩10分
- バス** 「福島駅東口」5番ポールから
「医大経由二本松行き」に乗車
「福島大学」下車(所要時間約30分)
- 車** 「福島松川スマートIC」より約5.5km



正面外観

地域未来デザインセンター
現 学校臨床支援センター 1F・2Fに
令和5年4月オープン
専用駐車場も完備予定!!

- 電車で来学される方
- 車で来学される方

共に創る・進む

ふくしまの暮らしを・地域を・社会を・人を・つながりを創る、
そして未来に進む

01 沿革

2011.4
H23.4 うつくしまふくしま
未来支援センター 発足

東日本大震災以後、福島大学をはじめセンター内外の研究者や専門家等との協働を通じ、復旧・復興を支援。

2001.4
H13.4 地域創造支援センター 発足

東北経済研究所（大正10年発足）を発端とし平成13年の発足以来、福島大学の様々な潜在力（研究シーズ等）を活用し、地域社会に貢献する相談窓口として活動。

2022.4
R4.4 地域未来デザインセンター 発足

地域創造支援センターとうつくしまふくしま未来支援センターを発展的に統合。地域の課題解決およびイノベーション創出に貢献するとともに、新しい地域社会の在り方を提案し、地域創生に寄与することを目的とする。



02 地域未来デザインセンターがめざすもの

復興における課題

- 産業再生の停滞
- ハード偏重ソフト軽視

21世紀的課題

- 人口減少社会・少子高齢化
- コミュニティ崩壊
- 地域の産業活力の低下
- エネルギー問題

幸福度の高い福島をめざして

豊かな暮らし・地域づくり 産業の育成 人づくり 人権・人格の尊重

センターの活動

協働(自治体・企業・NPO・教育機関・市民)して個別テーマを解決する。

- － 課題を解決するプロジェクトを生成、実行する。
- － 課題に関する研究を行う。

民間企業の事業開発人材・起業家の育成を図る。

- － イノベーション教育、アントレプレナー教育

市民(子ども、社会人)の学びを支援する。

- － センターを使った市民活動支援
- － 文化を含めた市民の学び支援
- － 震災復興、防災の学び



03 「協働した個別テーマへの取組み」のプロセス

①ビジョンに沿ってテーマ領域および個別テーマを設定する。

- ・センターでテーマ領域を設定し、自治体・企業・NPO・市民の皆様へ情報発信する。
- ・自治体・企業・NPO・市民の皆様から提案いただき協議する。

②確定した個別テーマについて

- ・プロジェクトチームを形成し、実践的に取り組む。
- ・研究チームを形成し、共同で研究を進める。



2023.4
R5.4 大学院
新カリキュラム開始

2022.11
R4.11 プロジェクト
募集開始

2023.4
R5.4 地域未来デザインセンター 本格始動

- ・福島ビジョンデザイン会議
- ・イノベーションcommons
- ・インキュベーションルーム
- ・アントレプレナー教育

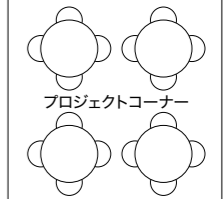
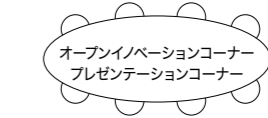
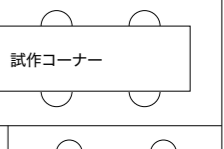


2F イノベーションcommons

福島発のオープンイノベーション/
地域のイノベーションオフィスをめざす!



1F インキュベーションルーム
3Dプリンタ等機材を設置予定



04 機能概要

センター長

副センター長

福島ビジョンデザイン会議 (外部)

社会課題解決プロジェクト形成支援

- ・学内研究・教育シーズの集積
- ・各種プロジェクトの形成と支援
- ・自治体・企業等との相談業務、連絡調整
- ・地域、自治体、企業活動の情報収集・分析 (IR)

起業・事業開発人材育成

- ・起業・事業開発・イノベーション教育
- ・教員・学生・アントレプレナー新規事業開発支援

産官学民連携の促進

- ・自治体や企業・市民など多様な人材を様々な形で受け入れたプラットフォームの展開
- ・各種プロジェクト、企業・自治体・団体のコワーキングの場の提供・調整
- ・市民教育 等

旧地域創造支援センター事業継承

- ・出前講座講師の派遣
- ・公開講座・公開授業
- ・貴重資料 (旧地域創造支援センター所蔵資料) 保管

旧うつくしまふくしま未来支援センター事業継承

- ・被災地スタディツアー
- ・防災教育教材活用事業
- ・相双地域支援サテライト事業

